

報告事項 1. 2022年度事業報告

I 会員の異動状況

(2023年3月31日)

1. 会員の異動状況	前年度末	入会・就任	退会・退任	物故者	現在数
(1) 正会員	27,361 名	836 名	420 名	35 名	27,777 名
(1の内) 名誉会員	36 名	3 名	0 名	1 名	38 名
(1の内) 特別会員	68 名	4 名	0 名	0 名	72 名
(1の内) 国際名誉会員	42 名	0 名	0 名	0 名	42 名
(1の内) 功労会員	18 名	0 名	0 名	0 名	18 名
(1の内) FJCS会員	429 名	100 名	0 名	0 名	529 名
(2) 準会員	5,214 名	2,378 名	122 名	0 名	7,470 名
(3) 賛助会員(法人)	45 名	0 名	2 名	-	43 名

2. 役員・職員の異動	前年度末	入会・就任	退会・退任	物故者	現在数
(1) 理 事	32 名	32 名	32 名	0 名	32 名
(2) 監 事	2 名	2 名	2 名	0 名	2 名
(3) 社 員	285 名	15 名	15 名	0 名	285 名
(4) 事務局職員	23 名	0 名	0 名	0 名	23 名

3. 国際名誉会員

Piero Anversa (USA)	Peter Ganz (USA)	Fausto J.Pinto (Portugal)
Jong-Hoa Bae (Korea)	William Grossman (USA)	John Ross Jr (USA)
Eugene Braunwald (USA)	Tsui-Lieh Hsu (Taiwan)	Christine E.Seidman (USA)
A.John Camm (UK)	David T Kelly (Australia)	Patrick W.Serruys (Netherlands)
Jay N.Cohn (USA)	Spencer B.King III (USA)	Pravin M.Shah (USA)
Mark A.Creager (USA)	Michel Komajda (France)	Shahryar A Sheikh (Pakistan)
Alain Cribier (France)	Peter Libby (USA)	Sidney C.Smith, Jr (USA)
Anthony N.DeMaria (USA)	Thomas F.Luscher (Switzerland)	Karl Swedberg (Sweden)
Victor J.Dzau (USA)	Giuseppe Mancina (Italy)	A.Jamil Tajik (USA)
Murray Esler (Australia)	William John McKenna (UK)	Stephen F.Vatner (USA)
Harvey Feigenbaum (USA)	Steven E.Nissen (USA)	Finn Waagstein (Sweden)
Roberto Ferrari (Italy)	Ock-Kyu Park (Korea)	James T Willerson III (USA)
Kim Fox (UK)	Seung-Jung Park (Korea)	Huo Yong (China)
Valentin Fuster (USA)	Young-Bae Park (Korea)	Salim Yusuf (USA)
Eric N. Olson (USA)	Hyo-Soo Kim (Korea)	

4. 物故会員(敬称略)

(1) 名誉会員	今泉 勉				
(2) 一般会員	阿部 親司	安部 美輝	五十嵐久二	池戸 昌秋	石藏 文信
	石田健次郎	上原 良樹	笠松 謙	金澤 紀雄	川良 武美
	木村 圭一	木村 哲夫	小関 迪	小林 敬司	坂本 滋
	末吉 建治	鷲見 成憲	田中 元直	中島 義治	中田八洲郎
	中野 利美	中村喜久生	二井谷誠司	野中 秀郎	菱田 仁
	広田 滋	堀田 覚	前田恵理子	松本 一夫	松本 尚寛
	三神 大世	三谷 健	安岡 良典	山川 浩	吉武 桂

II 会議の事項

(1) 第86回社員総会	2022年 6 月30日	WEB開催
(2) 理事会	2022年 6 月 2 日	WEB開催
	2022年 9 月16日	WEB開催
	2022年12月 9 日	WEB開催
	2023年 3 月 9 日	WEB開催
(3) 常務会	2022年11月21日	WEB開催
(4) 支部長会議		開催なし
(5) 将来構想検討委員会	2022年 5 月20日	WEB開催
	2022年 9 月 6 日	WEB開催
	2022年11月28日	WEB開催
(6) 基本法・5ヵ年計画検討委員会	2022年 5 月16日	WEB開催
	2022年 8 月 7 日	WEB開催
	2022年 9 月 7 日	WEB開催
(7) 新システム構築検討部会	2022年 5 月23日	WEB開催
	2022年 9 月 5 日	WEB開催
	2022年11月22日	WEB開催
	2023年 3 月 3 日	WEB開催
(8) 財務/予算委員会	2022年 5 月27日	WEB開催
	2022年 9 月 2 日	WEB開催
	2022年11月28日	WEB開催
	2023年 3 月 3 日	WEB開催
(9) 危機管理・災害対策委員会	2022年 5 月17日	WEB開催
	2022年 9 月 6 日	WEB開催
	2022年11月30日	WEB開催
(10) COVID-19対策特命チーム		開催なし
(11) 医道委員会	2022年 7 月27日	WEB開催
	2022年10月18日	WEB開催
	2022年11月28日	WEB開催
(12) 総務委員会	2022年 5 月10日	WEB開催
	2022年 8 月30日	WEB開催
	2022年11月29日	WEB開催
	2023年 2 月17日	WEB開催
	2023年 2 月28日	WEB開催
・情報広報部会	2022年 5 月 9 日	WEB開催
	2022年 8 月17日	WEB開催
	2022年11月21日	WEB開催
	2023年 1 月30日	WEB開催
・事務局在り方部会	2022年 7 月17日	WEB開催
	2022年10月19日	WEB開催
	2023年 2 月 7 日	WEB開催
(13) 倫理委員会	2022年 5 月16日	WEB開催
	2022年 8 月25日	WEB開催
・医療安全部会	2022年 5 月20日	WEB開催
	2022年11月18日	WEB開催
・研究倫理審査委員会	2022年 9 月 2 日	WEB開催
	2023年 2 月16日	WEB開催
(14) 利益相反委員会	2022年 5 月12日	WEB開催
	2022年 8 月25日	WEB開催
	2022年10月14日	WEB開催
	2023年 2 月 7 日	WEB開催
(15) ダイバーシティ推進委員会	2022年 5 月25日	WEB開催
	2022年 8 月31日	WEB開催
	2022年11月29日	WEB開催
	2023年 2 月24日	WEB開催
・JCS-JJC部会	2022年 5 月19日	WEB開催
	2022年 8 月 3 日	WEB開催
	2022年11月17日	WEB開催
	2023年 2 月13日	WEB開催
・U-40部会	2022年 5 月 9 日	WEB開催
	2022年 8 月24日	WEB開催
	2022年11月16日	WEB開催
	2022年12月20日	WEB開催
	2023年 2 月14日	WEB開催

(16) 学術委員会	2022年 5 月24日	WEB開催
	2022年 9 月 8 日	WEB開催
	2022年12月 5 日	WEB開催
	2023年 3 月 3 日	WEB開催
	2022年 5 月23日	WEB開催
	2022年 7 月28日	WEB開催
	2022年 9 月 2 日	WEB開催
	2022年12月 2 日	WEB開催
	2023年 2 月28日	WEB開催
	2022年 5 月10日	WEB開催
	2022年 8 月23日	WEB開催
	2022年11月25日	WEB開催
	2023年 2 月22日	WEB開催
	2023年 2 月 8 日	WEB開催
		開催なし
		開催なし
(17) 編集委員会	2022年 9 月12日	WEB開催
		開催なし
	2023年 2 月 1 日	WEB開催
	2022年11月10日	WEB開催
	2023年 2 月24日	WEB開催
	2022年 5 月24日	WEB開催
	2022年 9 月 9 日	WEB開催
	2023年 3 月 1 日	WEB開催
	2022年 5 月17日	WEB開催
	2022年 9 月 6 日	WEB開催
	2022年12月 6 日	WEB開催
	2023年 2 月20日	WEB開催
	2023年 2 月 3 日	WEB開催
	2023年 1 月13日	WEB開催
	2022年12月22日	WEB開催
	2022年12月23日	WEB開催
(18) 学術集会運営委員会	2023年 1 月27日	WEB開催
	2023年 1 月12日	WEB開催
	2023年 1 月13日	WEB開催
	2023年 1 月25日	WEB開催
	2023年 1 月 6 日	WEB開催
	2022年12月11日	WEB開催
	2023年 1 月11日	WEB開催
	2022年11月27日	WEB開催
	2023年 1 月30日	WEB開催
	2022年 4 月25日	WEB開催
	2022年 9 月 6 日	WEB開催
	2022年11月21日	WEB開催
	2023年 2 月22日	WEB開催
	2022年 5 月19日	WEB開催
	2022年 8 月 8 日	WEB開催
	2022年11月15日	WEB開催
(19) 渉外委員会(国際)	2023年 2 月 2 日	WEB開催
	2022年 5 月11日	WEB開催
	2022年 9 月 6 日	WEB開催
	2022年11月16日	WEB開催
	2023年 2 月28日	WEB開催
	2022年 5 月23日	WEB開催
	2022年 9 月 2 日	WEB開催
	2022年11月22日	WEB開催
	2023年 2 月16日	WEB開催
	2022年 5 月16日	WEB開催
	2022年 9 月 6 日	WEB開催
	2022年11月25日	WEB開催
	2023年 1 月31日	WEB開催
	2022年 5 月16日	WEB開催
	2022年 9 月 5 日	WEB開催
(20) 渉外委員会(国内)		
(21) BCVR基礎研究部会		
(22) 予防委員会		
(23) 禁煙推進部会		
(24) 救急啓発部会		

	2022年11月30日	WEB開催
	2023年 3 月 1 日	WEB開催
(23) 保険診療委員会	2022年 5 月13日	WEB開催
	2022年 9 月 6 日	WEB開催
	2022年11月14日	WEB開催
	2023年 2 月28日	WEB開催
(24) 心臓移植委員会	2022年 5 月27日	WEB開催
	2022年 8 月10日	WEB開催
	2022年 9 月 8 日	WEB開催
	2022年11月30日	WEB開催
	2023年 3 月 2 日	WEB開催
・心臓移植適応検討部会		開催なし
・植込み型VAD事後検証部会		開催なし
・心肺同時移植適応検討部会		開催なし
・心臓移植実施施設部会		開催なし
・自施設内適応審査部会	2022年11月24日	WEB開催
・心臓移植事後検証部会	2023年 1 月19日	メール審議
(25) 専門医制度委員会	2022年 5 月24日	WEB開催
	2022年 9 月 2 日	WEB開催
	2022年11月30日	WEB開催
	2023年 2 月24日	WEB開催
・認定試験部会	2022年12月14日	WEB開催
・専門医編集部会	2022年11月29日	WEB開催
・専門医実務部会	2022年 4 月24日	ハイブリッド開催
	2022年 5 月 8 日	ハイブリッド開催
	2022年 7 月 1 日	WEB開催
	2022年 9 月 9 日	WEB開催
・新専門医制度検討構築部会	2022年 9 月 7 日	WEB開催
	2022年10月25日	WEB開催
(26) 教育研修/集中救急委員会	2022年 6 月 4 日	WEB開催
	2022年 9 月 7 日	WEB開催
	2022年11月15日	WEB開催
	2023年 2 月18日	WEB開催
・教育研修部会	2022年 7 月26日	WEB開催
・循環器バスターチャーシリーズワーキング	2022年12月20日	WEB開催
	2023年 1 月17日	WEB開催
	2023年 2 月21日	WEB開催
	2023年 3 月14日	WEB開催
・集中・救急医療部会		教育研修/集中救急委員会との合同開催
・蘇生教育検討会	2022年 6 月18日	WEB開催
	2022年 7 月 9 日	WEB開催
	2022年 7 月30日	WEB開催
	2022年 8 月 6 日	WEB開催
	2022年 9 月 3 日	WEB開催
	2022年10月22日	WEB開催
	2022年11月12日	WEB開催
・JCS-ITC運営ワーキング	毎月一回開催	WEB開催
・MC協議会ワーキング	2022年 9 月 1 日	WEB開催
	2022年11月12日	WEB開催
	2023年 1 月21日	WEB開催
・蘇生科学検討会	2022年10月26日	WEB開催
	2023年 1 月18日	WEB開催
・救急医療制度検討会		開催なし
(27) チーム医療制度委員会	2022年 8 月10日	WEB開催
	2022年 8 月24日	WEB開催
・心不全療養指導士統括部会	2023年 2 月 7 日	WEB開催
・心不全療養指導士認定部会	2022年 8 月 1 日	WEB開催
	2022年 9 月 1 日	WEB開催
	2023年 2 月 1 日	WEB開催
・心不全療養指導士実務部会	2022年 7 月25日	WEB開催
	2022年10月27日	WEB開催
	2023年 1 月30日	WEB開催

●循環器学の研究及び振興を目的とする事業

(1)研究会・学術講演会の開催事業

1. 第87回日本循環器学会学術集会 (JCS2023)

- ① 会期：2023年3月10日(金)～3月12日(日)
会長：筒井 裕之(九州大学大学院医学研究院 循環器内科学)
会場：福岡国際会議場・福岡サンパレス・マリンメッセ福岡
メインテーマ：New Challenge with Next Generation
- ② プログラム
 - ・一般演題
(口述, ポスター, Featured Research Session)
 - ・美甘レクチャー
 - ・真下記念講演
 - ・Special Session
 - ・Opening Ceremony
 - ・会長講演
 - ・代表理事講演
 - ・会長特別講演
 - ・プレナリーセッション
 - ・シンポジウム
 - ・会長特別企画
 - ・会長企画シンポジウム
 - ・Invited Lecture
 - ・ジョイントシンポジウム
(AHA, ACC, ESC, CSC, KSC, APSC)
 - ・ラウンドテーブルディスカッション
 - ・トピック
 - ・パネルディスカッション
 - ・ミート・ザ・エキスパート
 - ・アップグレードセミナー
 - ・モーニングレクチャー
 - ・Late Breaking Clinical Trials
 - ・Late Breaking Cohort Studies
 - ・循環器教育セッション
 - ・日本心臓財団シンポジウム
 - ・日本心臓財団佐藤賞記念講演
 - ・2021年度採択医師臨床研究助成およびメディカルスタッフ研究助成報告
 - ・審査講演会
 - YIA Clinical research部門審査講演
 - YIA Basic research部門審査講演
 - 国際留学生YIA審査講演
 - International YIA Clinical Research部門審査講演
 - International YIA Basic Research部門審査講演
 - Asian Pacific Grants for Innovative Research審査講演

- コメディカル賞審査講演
 - ・日本循環器連合Up-to-Dateセミナー
 - ・ガイドラインに学ぶ
 - ・各委員会セッション・セミナー
 - 海外留学ネットワーキングセミナー
 - 国際名誉会員セッション
 - JIYCオリジナルセッション
 - APSC President's Session at JCS2023
 - OCC-JCS Joint Session
 - 禁煙推進セミナー
 - 救急啓発セミナー
 - 工学系マッチングプラザ
 - 日本循環器学会蘇生科学シンポジウム
 - 脳卒中と循環器病克服5カ年計画シンポジウム
 - 心不全療養指導士
 - ダイバーシティ推進委員会JCS-JJC(女性循環器医コンソーシアム)部会企画セッション
 - ダイバーシティ推進委員会特定行為看護師養成促進ワーキンググループ企画セッション
 - ダイバーシティ推進委員会U-40部会企画
 - JCS EARLY CAREER CHAMPIONSHIP
 - ・倫理に関する講演会
 - ・医療安全に関する講演会
 - ・Circulation Journal Award Session
 - ・CJ/EHJ Joint Session
 - ・チーム医療セッション
(一般演題教育講演, シンポジウム)
 - ・サテライトセミナー(モーニングセミナー, ランチョンセミナー, ファイアサイドセミナー)
 - ・機器・書籍展示
- ③ プレレジストレーション
学術集会参加者向けに, 参加登録, 教育セッション, ランチョンセミナー・ファイアサイドセミナーのプレレジストレーションを行った.
 - ④ 印刷物・製作物
第87回学術集会関連の制作物として, 電子抄録アプリ, 教育セッションテキストを製作した.
 - ⑤ My Abstracts
演題抄録・チーム医療セッション抄録・共催セミナー抄録を検索し, 必要な演題の抄録だけを収録したオリジナル抄録集や日程表が作成できるサービスをWEB版とアプリ版で行った.
 - ⑥ 発表データプレエントリー
学術集会発表スライドを会期前にWEBSITEで事前アップロードするための「発表

データプレエントリーシステム」を公開した。

⑦ Web視聴ページ

会期後にオンデマンド視聴のためのWebページを作成した。

⑧ 学会賞

以下の賞に関して、受賞者を決定した。

・第48回日本心臓財団佐藤賞

選考委員長

筒井 裕之(九州大学大学院医学研究院
循環器内科学)

受賞者

清水 逸平(順天堂大学医学部内科学教
室 循環器内科学講座)

老化制御による心不全治療法開発への挑
戦

・第40回YIA Clinical Research部門

選考委員長

平田 健一(神戸大学大学院医学研究科
循環器内科学分野)

受賞者

《最優秀賞》

戴 哲皓(東京大学医学部附属病院 循
環器内科)

Myocardial DNA Damage Predicts
Heart Failure Outcomes in Various
Underlying Diseases

《優秀賞》

金岡幸嗣朗(国立循環器病研究センター
情報利用促進部)

Outcomes and Prognostic Factors of
Histologically-Proven Fulminant
Myocarditis

《優秀賞》

佐藤 希美(筑波大学医学医療系 循環器
内科)

Prognosis of Patients with Low-gradient
Severe Aortic Stenosis Who Underwent
Transcatheter Aortic Valve
Implantation

《優秀賞》

庄司 聡(日野市立病院 循環器内科)

Genetic Backgrounds Associated with
Stent Thrombosis: A Pilot Study from a
Percutaneous Coronary Intervention
Registry

・第40回YIA Basic Research部門

選考委員長

室原 豊明(名古屋大学大学院医学系研
究科 循環器内科)

受賞者

《最優秀賞》

円山 信之(九州大学大学院医学研究院

循環器内科学)

ZBP 1 Protects Against Mitochondrial
DNA-induced Myocardial Inflammation
in Failing Hearts by Suppressing RIPK
3-NF- κ B Pathway

《優秀賞》

阿部 巧(九州大学大学院医学研究院
循環器内科学)

Mechanistic Basis Underlying
Mitochondria-dependent Ferroptosis in
Doxorubicin Cardiotoxicity

《優秀賞》

大島 司(東京大学医学部附属病院 循
環器内科)

Lack of CCL3 by Aging is a Cause of
Age-related Cardiac Dysfunction

《優秀賞》

森内 健史(京都大学大学院医学研究科 循
環器内科学)

Inhibition of TRPC 3 / 6 Ameliorates
Pulmonary Arterial Hypertension in
Rodents

・第31回CPIS賞

選考委員長

阿古 潤哉(北里大学医学部 循環器内科
学)

受賞者

小室 仁(慶應義塾大学医学部 循環器
内科)

Development of non-bias Phenotypic
Drug Screening for Cardiomyocyte
Hypertrophy by Image Segmentation
Using Deep Learning

・第21回国際留学生Young Investigators
Award

選考委員長

前村 浩二(長崎大学大学院医歯薬学総
合研究科 循環器内科学)

受賞者

《最優秀賞》

Joanne Soh Ern Chi(滋賀医科大学 生化学・分子生物学講
座)

Novel Protective Role of RhoA in the
Senescence Heart by Regulating Parkin-
mediated Mitophagy

《優秀賞》

Bolrathanak Oeun(大阪大学大学院医学
系研究科 循環器内
科学)

Clinical Trajectories and Outcomes of
Patients with Heart Failure with
Preserved Ejection Fraction with

Normal or Indeterminate Diastolic Function

Hua Ying (大阪大学大学院医学系研究科
心臓血管外科)

Human iPSC-derived Closed-loop Cardiac Tissue for Improved Drug Assessment

Noor Kareem Khalaf Albakaa (筑波大学
医学医療
系 循環
器内科)

Prognostic Impact of Impaired Right Ventricular Free Wall Longitudinal Strain in Patients with Severe Aortic Stenosis After Transcatheter Aortic Valve Implantation

・第2回International YIA Basic Research Section

選考委員長

塩島 一朗(関西医科大学 内科学第二講座)

《First Prize》

Pan Gao

(Fudan University Shanghai Institute of Cardiovascular Diseases, Zhongshan Hospital)

Cannabinoid Receptor 2 -centric Molecular Feedback Loop Drives Necroptosis in Diabetic Heart Injuries

《Second Prize》

Jiaxi Guo

(Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo)

Lipin 1 Protects the Heart against Ischemic Damage through Regulating Lipid Metabolism in Myocardium

Satoshi Higuchi

(Division of Cardiology, Section of Electrophysiology, University of California San Francisco)

Frequent Premature Atrial Contractions Lead to Adverse Remodeling and Atrial Fibrillation in a Swine Model

《Third Prize》

Pang-Shuo Huang

(Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, National Taiwan University Hospital Yun-Lin Branch)

Copy Number Variation of Gasdermin D Gene is Associated with Risk of Atrial Fibrillation Related

Thromboembolic Stroke

・第2回International YIA Clinical Research Section

選考委員長

清水 渉(日本医科大学 循環器内科)

《First Prize》

Shunsuke Inoue

(Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo)

Clonal Hematopoiesis of Indeterminate Potential as a Predictor of Left Ventricular Reverse Remodeling in Non-ischemic

Dilated Cardiomyopathy

《Second Prize》

Tetsu Tanaka

(Department of Cardiology, Heart Center, Bonn University)

Right Ventricular Ejection Fraction Assessed by Computed Tomography in Patients Undergoing Transcatheter Tricuspid

Valve Repair

Chih-Kuo Lee

(Department of Internal Medicine, National Taiwan University Hospital Hsin-Chu Branch)

Deep Semi-supervised Learning Algorithm for Semantic Segmentation of Coronary Angiography Images

《Third Prize》

Shinnosuke Sawano

(Department of Cardiovascular Medicine, The University of Tokyo Hospital)

Age Prediction from Coronary Angiography Using a Deep Neural Network: Age as a Potential Label to Extract Prognosis-Related Imaging Features

Se-Eun Kim

(Yonsei University College of Medicine, Yonsei University Severance Hospital)

Prediction of Response to Cardiac Resynchronization Therapy Using Cardiac Magnetic Resonance Imaging in Non-ischemic Dilated Cardiomyopathy

・第1回Asian Pacific Grants for Innovative Research

選考委員長

小室 一成(東京大学 循環器内科学)

Basic Research Section

《First Prize》

Agian Jeffilano Barinda

(Department of Pharmacology and Therapeutics, Faculty of Medicine, Universitas Indonesia)

Identification and Validation of Herbal Medicines Originating from Indonesia as Anti-Senescence Drugs in Vascular Aging by Using Artificial Intelligence Technology Hyo-Jeong Ahn

(Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, Seoul National University Hospital)

Higher Prevalence of Clonal Hematopoiesis of Indeterminate Potential in Atrial Fibrillation

Clinical Research Section

《First Prize》

Ling Kuo

(Heart Rhythm Center, Division of Cardiology, Department of Medicine, Taipei Veterans General Hospital)

Proteomic Biomarkers and Advanced Cardiovascular Imaging for Early Identification of Underrecognized Transthyretin

Amyloidosis Cardiomyopathy in Taiwan Yap Jiunn Liang Jonathan

(Department of Cardiology, National Heart Centre Singapore)

AI Analysis and Reporting of Coronary Angiograms

・ J C S E A R L Y C A R E E R
CHAMPIONSHIP

選考委員長

谷口 達典(大阪大学国際医工情報センター)

受賞者

《最優秀賞》

田丸 祐也(旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野)

Case of Pseudo Kaposi-sarcoma with Critical Limb Ischemia

《優秀賞》

浅原 健人(石巻赤十字病院 教育研修センター)

A Case of Juvenile-onset Idiopathic Triglyceride Deposit Cardiomyopathy (TGCV) Presenting with Congestive Heart Failure

《優秀賞》

清原 悠嵩(横浜労災病院)

Association between Heart Failure Admission and All-Cause or Cardiovascular Mortality: A MetaAnalysis of RCTs

《優秀賞》

間宮 章(大垣市民病院 循環器科)

A Case of Fulminant Myocarditis Successfully Treated with VA-ECMO and IMPELLA CP

《優秀賞》

川端 健新(金沢大学 医薬保健学域 医学類)

The Successful Management Case of COVID-19 Associated Fluminent Myocarditis with Broad Regional Cooperation

《優秀賞》

光吉 佐織(彦根市立病院 循環器内科)

A Case of Aortitis Syndrome with Acute Myocardial Infarction as Their First Symptom

《優秀賞》

松浦 秀樹(津山中央病院 循環器内科)

A Case of An Elderly Undergoing Cardiopulmonary Resuscitation for Approximately 50 Minutes with Out-of-hospital Cardiopulmonary Arrest and Subsequently Discharged Unaccompanied

《優秀賞》

本田 哲彬(高知大学医学部医学科 先端医療学コース 医学科4回生)

Usefulness of Using Urine Samples for Genetic Testing of Mitochondrial Cardiomyopathy

《優秀賞》

翁 安(国立病院機構 九州医療センター 初期研修医)

A Case of Acute Necrotizing Eosinophilic Myocarditis after COVID-19 Vaccination

《最優秀指導医賞》

菊地 信介(旭川医科大学 外科学講座 血管外科学分野)

・ Circulation Journal Awards for Volume 86, 2022

選考委員長

Toshihisa Anzai

(Department of Cardiovascular Medicine, Hokkaido University Graduate School of Medicine)

受賞者
Clinical Investigation部門
 <First Place>
 Fumihiko Takeuchi
(Department of Gene Diagnostics and Therapeutics, Research Institute, National Center for Global Health and Medicine)
 <Second Place>
 Yukiko Sugawara
(Department of Cardiovascular Medicine, Fukushima Medical University)
 Keiko Ohta-Ogo
(Department of Pathology, National Cerebral and Cardiovascular Center)
 Ryosuke Murai
(Department of Cardiology, Kurashiki Central Hospital)
Experimental Investigation部門
 <First Place>
 Shunpei Horii
(Department of Cardiology, National Defense Medical College)
 <Second Place>
 Tomofumi Nakatsukasa
(Department of Cardiology, Graduate School of Comprehensive Human Sciences, University of Tsukuba)
Asian Award部門
 Albert Youngwoo Jang
(Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, Gachon University Gil Medical Center)
 ・ Circulation Journal Best Reviewers
 Award for 2022
 選考委員長
 Toshihisa Anzai
(Department of Cardiovascular Medicine, Hokkaido University Graduate School of Medicine)
 受賞者
 Hideki Ishii
(Gunma University Graduate School of Medicine)
 Eitaro Kodani
(Nippon Medical School Tama Nagayama Hospital)
 Shun Kohsaka
(Keio University School of Medicine)
 Shinsuke Miyazaki
(Tokyo Medical and Dental University)
 Kentaro Yoshida

(University of Tsukuba / Ibaraki Prefectural Central Hospital)
 Takahiro Okumura
(Nagoya University Graduate School of Medicine)
 Naohiko Takahashi
(Oita University)
 Hirohiko Ando
(Aichi Medical University)
 Yasushi Matsuzawa
(Yokohama City University Medical Center)
 Shinya Suzuki
(The Cardiovascular Institute)
 Yasushi Mukai
(Japanese Red-Cross Fukuoka Hospital)
 Hiroshi Asanuma
(Meiji University of Integrative Medicine)
 Toshiyuki Nagai
(Hokkaido University)
 Yohei Numasawa
(Japanese Red Cross Ashikaga Hospital)
 Koichi Inoue
(National Hospital Organization Osaka National Hospital)
 Yoshiharu Kinugasa
(Tottori University)
 Masashi Fujino
(National Cerebral and Cardiovascular Center)
 Hidekazu Tanaka
(Kobe University Graduate School of Medicine)
 Masaki Izumo
(St. Marianna University School of Medicine)
 Eiichi Watanabe
(Fujita Health University Bantane Hospital)
 ・ 第18回心臓血管外科賞
 選考委員長
 湊谷 謙司(京都大学医学部附属病院 心臓血管外科)
 受賞者
 角田 宇司(国立循環器病研究センター 心臓血管外科)
 Incidence of and risk factors for pacemaker implantation after the modified Cryo-Maze procedure for atrial fibrillation
 ・ 第18回小児循環器賞
 選考委員長

赤木 禎治(岡山大学病院 循環器内科学)

受賞者

森本 美仁(名古屋大学大学院医学系研究科 総合医学専攻 小児科学)

Conception by assisted reproductive technology in infants with critical congenital heart disease in Japan

・第16回女性研究者奨励賞

選考委員長

塚田(哲翁)弥生(日本医科大学武蔵小杉病院 救急・総合診療センター 総合診療科)

受賞者

宮本 裕子(九州大学大学院医学研究院 循環器内科学)

Iron Overload via Heme Degradation in the Endoplasmic Reticulum Triggers Ferroptosis in Myocardial Ischemia-Reperfusion Injury

・第13回コメディカル賞

選考委員長

泉 知里(国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門心不全科)

検査・治療部門

受賞者

《最優秀賞》

阪野有希菜(藤田医科大学 ばんだね病院 臨床工学部)

致死性不整脈に対し適切なICD治療が行われなかったICD/CRT-D患者の解析

《優秀賞》

菊地 隆司(虎の門病院 臨床生理検査部)

肺静脈隔離術後の心拍変動の推移について

矢嶋 竜征(杏林大学医学部付属病院 放射線部)

肺高血圧症における動態撮影を用いた肺血流評価に関する検討

《奨励賞》

植田 育子(慶應義塾大学 循環器内科)

虚血性心疾患患者における冠動脈ステント留置後の上部ならびに下部消化管出血発症率とその患者背景

黒澤 恵美子(東北医科薬科大学病院) 診療看護師(NP)による在宅慢性心不全患者の管理は再入院リスクを軽減できるか

山崎 啓子(福岡看護大学 看護学部)

成人先天性心疾患患者の疾患重症度別でのセルフケア行動の特徴と必要な支援の

検討

看護・薬剤・リハ部門

《最優秀賞》

沼澤 瞭(札幌医科大学 医学研究科) 心不全患者の骨粗鬆症を予測する新たなリスクスコアの開発と精度の検証

《優秀賞》

佐藤 薫(北里大学 医療系研究科) 心血管疾患患者における形態計測指標の経時的変化と予後との関連

堀 健太郎(榊原記念病院 リハビリテーション科)

経皮的僧帽弁形成術後の入院期リハビリテーションおよび術後アウトカムの特徴

《奨励賞》

石原 敦司(岐阜県総合医療センター 呼吸サポートセンター)

PFO患者における経胸壁Micro Bubble Gradeの差異に伴うCS-30の有用性に関する検討

土川 洋平(名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

冠動脈バイパス手術患者における早期歩行が長期予後に与える影響

内藤 喜隆(心臓病センター 榊原病院 リハビリテーション室)

術前身体・認知機能が経カテーテル的大動脈弁置換術後遠隔期成績に与える影響の検討

・日本心臓財団・日本循環器学会2022年「心臓」賞

選考委員長

小室 一成(東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学)

症例部門

受賞者

《最優秀賞》

賀来 文治(富山赤十字病院 循環器内科)

心筋トロポニンTの経時的な評価により、AL心アミロイドーシスに対する治療の有効性をリアルタイムに把握し得た1例

《優秀賞》

村松 和樹(聖マリアンナ医科大学 循環器内科)

僧帽弁閉鎖不全症、大動脈弁狭窄症による重症心不全に合併したHeyde症候群に対して経皮的僧帽弁接合不全修復術、経皮的大動脈弁植込み術を施行し改善が得られた1例

中川 博文(昭和大学横浜市北部病院 循環器センター外科)

突然死リスクを有する右冠動脈左バルサルバ洞起始症に対し右冠動脈移設術を施行した2症例

中矢雄一郎(愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター)

心嚢液セルブロックの作製により診断し得た原発性滲出液リンパ腫様リンパ腫の1例

研究部門

受賞者

《最優秀賞》

清原 悠嵩(東京大学医学部医学科/横浜労災病院)

患者情報から冠攣縮性狭心症を判別する自然言語処理人工知能モデル

《優秀賞》

恒川 裕気(公益社団法人日本海員救済会 名古屋救済会病院 リハビリテーション部)

高齢者心不全患者における入院中の介護保険サービス調整と退院後のイベント発生との関連

田中 智貴(北海道大野記念病院 臨床工学部)

生理食塩水冠動脈内注入法による冠血流予備量比の予測～ニコランジル負荷FFRと比較して

松元 一郎(KKR高松病院 心臓血管病センター循環器内科)

冠動脈疾患二次予防における脂質管理 - LDL-windowの有用性

3. 第6回基礎研究フォーラム

(JCS-Council Forum on BCVR2022 / CVMW2022 - Cardiovascular and Metabolic Week 2022)

日本の循環器基礎研究の活性化を目標に、第39回国際心臓研究学会 日本部会および第30回日本血管生物医学学会学術集会と合同で本フォーラムを開催した。

① 会期：2022年12月16日(金)～17日(土)

会長：塩島 一郎(関西医科大学 内科学第二講座)

テーマ：Enjoy Your Science and Empower Cardiovascular Medicine

開催方式：ハイブリッド開催

参加人数：452名

② プログラム

■Keynote Lecture

・Keynote Lecture 1 「RNAs: versatile molecules with therapeutic potential」

Chair：Issei Komuro

(Department of Cardiovascular Medicine, The University of Tokyo)

Speaker：Stefanie Dimmeler

(Institute for Cardiovascular Regeneration, Frankfurt Germany)

・Keynote Lecture 2 「Clonal Hematopoiesis: A New Causal Risk Factor for Cardiometabolic Disease」

Chair：Toyoaki Murohara

(Department of Cardiology, Nagoya University Graduate School of Medicine)

Speaker：Kenneth Walsh

(University of Virginia)

・Keynote Lecture 3 「Cardio-oncology is a science or just a “Band-aid” practice?」

Chair：Ken-ichi Hirata

(Cardiovascular Medicine, Kobe University Graduate School of Medicine)

Speaker：Jun-ichi Abe

(Department of Cardiology, The University of Texas MD Anderson Cancer Center, Houston, Texas, USA)

■合同シンポジウム

・合同シンポジウム1 「肺高血圧とその基盤病態」

座長：

中岡 良和(国立循環器病研究センター 研究部 血管生理学部)

武田 憲彦(自治医科大学 分子病態治療研究センター 循環病態・代謝学研究部)

演者：

武田 憲彦(自治医科大学 分子病態治療研究センター 循環病態・代謝学研究部)

池田 宏二(京都府立医科大学 長寿・地域疫学講座)

藤原 隆行(東京大学医学部附属病院循環器内科/自治医科大学分子病態研究部)

石橋 知彦(国立循環器病研究センター 研究部 血管生理学部)

・合同シンポジウム2 「Energy Metabolism in Cardiovascular Diseases」

座長：

的場 聖明(京都府立医科大学 大学院医学研究科 循環器内科学)

名越 智古(東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科)

Keynote Lecture：

的場 聖明(京都府立医科大学 大学院医学研究科 循環器内科学)

演者：

佐野 元昭(慶應義塾大学医学部循環器内科)
 泉家 康宏(大阪公立大学大学院医学研究科 循環器内科学)
 井手 友美(九州大学 循環器内科)
 柴田 玲(名古屋大学大学院医学系研究科 先進循環器治療学)
 ・合同シンポジウム3「AI・シミュレーション・イメージングを駆使した次世代心血管研究」
 座長：
 栗原 裕基(東京大学大学院医学系研究科 分子細胞生物学専攻代謝生理化学分野)
 吉田 雅幸(東京医科歯科大学 先進倫理医科学分野・遺伝子診療科)
 演者：
 楠本 大(慶應義塾大学医学部 循環器内科/慶應義塾大学病院 予防医療センター)
 朔 啓太(国立循環器病研究センター 循環動態制御部)
 西山 功一(宮崎大学医学部 機能制御学講座 血管動態生化学分野)
 長谷川洋介(東京大学生産技術研究所)

■BCVR Symposium 1

Chairperson :

- ・ Naoki Mochizuki
(*National Cerebral and Cardiovascular Center Research Institute*)
- ・ Yoshinori Yoshida
(*Department of Cell Growth and Differentiation, Center for iPS Cell Research and Application, Kyoto University*)

Speaker :

- ・ Akiyasu Iwase
(*Department of Physiological Chemistry and Metabolism Graduate School of Medicine, The University of Tokyo*)
- ・ Yoshinori Yoshida
(*Department of Cell Growth and Differentiation, Center for iPS Cell Research and Application, Kyoto University*)
- ・ Hajime Fukui
(*National Cerebral and Cardiovascular Center Research Institute (NCVC), Japan*)
- ・ Wataru Kimura
(*RIKEN Center for Biosystems Dynamics Research*)

■BCVR Symposium 2

Chairperson :

- ・ Yuichi Oike
(*Department of Molecular Genetics, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University*)
- ・ Koh Ono
(*Department of Cardiovascular Medicine, Kyoto University Graduate School of Medicine*)

Speaker :

- ・ Katsuhito Fujiu
(*Department of Cardiovascular Medicine, the University of Tokyo*)
- ・ Koh Ono
(*Department of Cardiovascular Medicine, Kyoto University Graduate School of Medicine*)
- ・ Ichiro Shimomura
(*Department of Metabolic Medicine, Osaka University Medical School, Japan*)
- ・ Takahiro Ochiya
(*Department of Molecular and Cellular Medicine, Tokyo Medical University, Tokyo, Japan*)

■BCVR Symposium 3

Chairperson :

- ・ Seiji Takashima
(*Osaka University Graduate School of Medicine*)
- ・ Ichiro Shiojima
(*Department of Medicine II, Kansai Medical University*)

Speaker :

- ・ Ichiro Shiojima
(*Department of Medicine II, Kansai Medical University*)
- ・ Keiko Nonomura
(*School of Life Science and Technology, Tokyo Institute of Technology*)
- ・ Yoshito Yamashiro
(*National Cerebral and Cardiovascular Center Research Institute, Department of Advanced Medical Technologies Laboratory*)
- ・ So-ichiro Fukada
(*Laboratory of Stem Cell Regeneration and Adaptation, Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Osaka University*)

■Special Lecture

特別講演 1

「Precision Human Digital-Twins System」

Chairs :

Michihiro Yoshimura

(Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, The Jikei University School of Medicine)

Ichiro Shiojima

(Department of Medicine II, Kansai Medical University)

Masayuki Yoshida

(Life Science and Bioethics Research Center, Tokyo Medical and Dental University)

Speaker :

Thomas N. Sato

(The Thomas N. Sato BioMEC-X Laboratories, ATR)

特別講演 2

「Redefining the Pathobiology of Heart Failure with Preserved Ejection Fraction」

Chair :

Kinya Otsu

(National Cerebral and Cardiovascular Center)

Speaker :

David A. Kass

(Division of Cardiology, Johns Hopkins University School of Medicine)

■ Award Session

・ BCVR Best Abstract Award

・ Atsushi Sakamoto

(CVPath Institute, Inc./Division of Cardiology, Internal Medicine III, Hamamatsu University School of Medicine)

・ Tsutomu Shinohara

(Department of Pediatrics and Neonatology, Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences/Department of Pediatric cardiology, Stanford University School of Medicine)

・ Kenichi Kimura

(Life Science Center for Survival Dynamics, TARA, University of Tsukuba, Tsukuba, Japan)

・ Tomonori Aono

(Department of Cardiology, Pulmonology, and Nephrology, Yamagata University School of Medicine)

・ Shota Okuno

(Department of Cardiovascular Medicine, Osaka University Graduate School of Medicine)

■ Basic Research

・ Progress Report For Basic Research

・ Michio Sato

(Kumamoto University/Saga University)

・ Jin Komuro

(Keio University School of Medicine, Department of Cardiology)

・ Masahiro Kimura

(Department of Cardiology, Koto Memorial Hospital)

・ Dai Kusumoto

(Department of Cardiology, Keio University School of Medicine)

・ Atsushi Anzai

(Keio University School of Medicine)

・ Grant Session of Basic Research

・ Jumpei Ito

(Department of Pathophysiology of Heart Failure and Therapeutics, National Cerebral and Cardiovascular Center)

・ Toshiyuki Ko

(Department of Cardiovascular Medicine, The University of Tokyo Hospital)

・ Mikako Katagiri

(Department of Cardiovascular Medicine, The University of Tokyo Hospital)

・ Tomoya Kitani

(Department of Cardiovascular Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine)

・ Soichi Sano

(Department of Cardiology, Graduate School of Medicine, Osaka Metropolitan University)

4. 日本循環器学会地方会

① 第127回北海道地方会

会期：2022年6月25日(土)

会場：ハイブリッド開催

会長：東 信良(旭川医科大学 外科学講座 血管・呼吸・腫瘍病態外科学分野)

参加人数：458人

発表演題：46題

② 第128回北海道地方会

会期：2022年11月26日(土)

会場：ハイブリッド開催

会長：川原田修義(札幌医科大学 心臓血管外科学講座)

参加人数：440人

発表演題：44題

③ 第174回東北地方会

会期：2022年6月4日(土)

会場：秋田市にぎわい交流館AU(秋田市)

会長：渡邊 博之(秋田大学)

参加人数：567人

発表演題：70題

- ④ 第175回東北地方会
会期：2022年12月3日(土)
会場：仙台国際センター(仙台市)
会長：小丸 達也(東北医科薬科大学内科学第一(循環器内科))
参加人数：303人
発表演題：61題
- ⑤ 第264回関東甲信越地方会
会期：2022年6月4日(土)
会場：ステーションコンファレンス東京(千代田区)
会長：村松 俊裕(埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科)
参加人数：995人
発表演題：132題
- ⑥ 第265回関東甲信越地方会
会期：2022年9月3日(土)
会場：ステーションコンファレンス東京(千代田区)
会長：丹野 郁(昭和大学江東豊洲病院 循環器内科)
参加人数：623人
発表演題：116題
- ⑦ 第266回関東甲信越地方会
会期：2022年12月10日(土)
会場：ステーションコンファレンス東京(千代田区)
会長：鈴木 誠(国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 循環器内科)
参加人数：700人
発表演題：93題
- ⑧ 第267回関東甲信越地方会
会期：2023年2月25日(土)
会場：ステーションコンファレンス東京(千代田区)
会長：新家 俊郎(昭和大学 内科学講座 循環器内科学部門)
参加人数：889人
発表演題：161題
- ⑨ 第159回東海地方会
会期：2022年6月4日(土)
会場：三重県医師会館(津市)
会長：土肥 薫(三重大学 循環器・腎臓内科学)
参加人数：169人
発表演題：127題
- ⑩ 第144回北陸地方会
会期：2022年6月25日(土)
会場：金沢大学医薬保健研究域医学類(金沢市)
会長：荒木 勉(石川県済生会金沢病院)
参加人数：186人
- 発表演題：49題
- ⑪ 第160回東海・第145回北陸合同地方会
会期：2022年10月15日(土)～10月16日(日)
会場：金沢勤労者プラザ(金沢市)
会長：高村 雅之(金沢大学医薬保健研究域医学系 循環器内科学分野)
参加人数：449人
発表演題：163題
- ⑫ 第133回近畿地方会
会期：2022年6月18日(土)
会場：千里ライフサイエンスセンター(豊中市)
会長：城谷 学(近畿大学奈良病院)
参加人数：1200人
発表演題：171題
- ⑬ 第134回近畿地方会
会期：2022年12月10日(土)
会場：大阪国際会議場(大阪市)
会長：泉 知里(国立循環器病研究センター)
参加人数：844人
発表演題：227題
- ⑭ 第121回中国地方会
会期：2022年11月26日(土)
会場：KDDI維新ホール(山口市)
会長：小野 史朗(山口県済生会山口総合病院)
参加人数：300人
発表演題：121題
- ⑮ 第121回四国地方会
会期：2022年12月3日(土)
会場：高知県立県民文化ホール(高知市)
会長：山本 克人(高知医療センター循環器内科)
参加人数：280人
発表演題：94題
- ⑯ 第120回中国・四国合同地方会
会期：2022年5月28日(土)～29日(日)
会場：広島国際会議場(広島市)
会長：高橋 信也(広島大学心臓血管外科)
参加人数：227人
発表演題：200題
- ⑰ 第132回九州地方会
会期：2022年6月25日(土)
会場：web開催
会長：宮本 伸二(大分大学心臓血管外科)
参加人数：971人
発表演題：133題
- ⑱ 第133回九州地方会
会期：2022年12月3日(土)
会場：久留米シティプラザ(久留米市)
会長：甲斐 久史(久留米大学医療センタ

ー 循環器内科)

廣岡 良隆(国際医療福祉大学・高木病院)

参加人数：269人

発表演題：162題

(2)学会学術誌、その他出版物の刊行事業

1. Circulation Journal刊行

- ① 2022年はVol. 86 No. 1-12の12号発行し、この中で論文を全208報掲載した。全2116頁からなり、内訳は論文が1361頁(64.3%)、その他Message from the Editor-in-Chief, Editorial Comments, Guideline, Letter to the Editor, Author's Reply, Corrigendumが755頁(35.6%)。
- ② 2022年に受付した論文等の投稿数は、原著論文593報, Review Articles 21報, Editorial Comments 41報, Rapid Communications 5報, Images in Cardiovascular Medicine160報。その他を含めると、全831報であった。また査読にはEditorial Boardを含め890名(12号掲載)がその任務にあたった。

2. Circulation Reports刊行

- ① 2022年はVol.4 No.1-12の12号発行し、この中で論文を全88報掲載した。全609頁からなり、内訳は論文が599頁(98.3%)、その他Corrigendum, Letter to the Editor, Author's Replyが10頁(1.6%)。
- ② 2022年に受付した論文等の投稿数は、原著論文75報, Review Articles 7報, Rapid Communication 1報, Images in Cardiovascular Medicine 35報, Brief Report 3報, Protocol 6報, その他を含めると、全133報であった。このうちCirculation Reportsへの直接投稿論文は100報, Circulation JournalからのTransfer論文は55報であった。

3. 循環器学用語の検討

本会ウェブサイトにて公開している『循環器学用語集』の管理・運営を行った。利用者や関連学会等より随時寄せられる問い合わせや意見について審議し、本会としての回答作成、必要に応じてデータベースの改訂等を行った。また厚生労働省からの依頼を受け、「ICD-11」における循環器分野の用語和訳・確認作業ならびに検討会への委員派遣を行った。

4. 会告刊行

会告2022 No.2～No.4, 2023 No.1を発行した。

5. 地方会抄録

地方会抄録オンライン検索システム「症例くん」を運営した。

6. 学会ニュースメールの配信

会員向けに学会からのお知らせなどを掲載したニュースメール「JCS Newsletter」を配信した。

(3)学術研究助成事業

1. 循環器疾患診療実態調査(JROAD)

全国の循環器科・心臓血管外科を標榜する施設に調査依頼を行った。調査対象期間は2022年1月～12月の1年間で、循環器研修施設および循環器関連施設から100%の回答を得ている。

2. DPCデータを用いた心疾患における医療の質に関する事業(JROAD-DPC)

JROAD参加施設の中から、DPC情報提供に関する参加意向をつのり、DPC情報の提供に同意した施設よりデータ収集を行った。

3. JROADデータ利用研究公募

「日本の循環器病疾患医療の質の向上に資する研究」を目的として、JROADデータを利用する研究公募を行い、審査の結果、20研究を採択した。

4. 脳卒中と循環器病克服5カ年計画事業における助成

2016年12月16日に制定された脳卒中と循環器病克服5カ年計画に基づき、5戦略の1つとして策定された人材育成を強化するために今後活躍が期待される若手医師研究者3名に「医師臨床研究助成」と基礎研究者5名に「基礎研究助成」と、メディカルスタッフ1名に「メディカルスタッフ研究助成」を贈呈した。

《医師臨床研究助成》3名

- ・金岡幸嗣朗(国立循環器病研究センター)
- ・西 真宏(京都府立医科大学大学院)
- ・永田 拓也(九州大学病院)

《基礎研究助成》5名

- ・伊藤 淳平(大阪医科薬科大学)
- ・片桐美香子(東京大学医学部附属病院)
- ・木谷 友哉(京都府立医科大学大学院)
- ・候 聡志(東京大学医学部附属病院)
- ・佐野 宗一(大阪公立大学)

《メディカルスタッフ研究助成》1名

- ・金島 侑司(神戸大学)

5. 学術研究班

- (1) 2023年改訂版 冠動脈疾患の一次予防に関する診療ガイドライン(班長：藤吉 朗)
- (2) 2023年改訂版 心筋炎の診断・治療に関する

- るガイドライン(班長：永井利幸)
- (3) 2023年改訂版 循環器領域における睡眠呼吸障害の診断・治療に関するガイドライン(班長：葛西隆敏)
 - (4) 2023年ガイドラインフォーカスアップデート版 冠攣縮性狭心症と冠微小循環障害の診断と治療(班長：掃本誠治)
 - (5) 2023年ガイドラインフォーカスアップデート版 PCPS/ECMO/循環補助用心内留置型ポンプカテーテルの適応・操作(班長：西村 隆)

6. ガイドライン

① 作成と公開

以下5つのガイドラインについて、ホームページ上で公開した。

- (1) 2023年改訂版 冠動脈疾患の一次予防に関する診療ガイドライン(班長：藤吉 朗)
- (2) 2023年改訂版 心筋炎の診断・治療に関するガイドライン(班長：永井利幸)
- (3) 2023年改訂版 循環器領域における睡眠呼吸障害の診断・治療に関するガイドライン(班長：葛西隆敏)
- (4) 2023年ガイドラインフォーカスアップデート版 冠攣縮性狭心症と冠微小循環障害の診断と治療(班長：掃本誠治)
- (5) 2023年ガイドラインフォーカスアップデート版 PCPS/ECMO/循環補助用心内留置型ポンプカテーテルの適応・操作(班長：西村 隆)

② ガイドラインの英語版作成

既存のガイドラインのうち、次の7件を英語版作成し、CJ誌に公表、ホームページ上で公開した。

うち、2件は日本語版と同時公開で発表された。

- (1) 2021年改訂版 重症心不全に対する植込型補助人工心臓治療ガイドライン(班長：小野 稔/山口 修)
- (2) 2021年改訂版 循環器診療における放射線被ばくに関するガイドライン(班長：上妻 謙)
- (3) 2022年改訂版 先天性心疾患術後遠隔期の管理・侵襲的治療に関するガイドライン(班長：大内秀雄/河田政明)
- (4) 2021年改訂版 循環器超音波検査の適応と判読ガイドライン(班長：大手信之)
- (5) 2021年改訂版 心血管疾患におけるリハビリテーションに関するガイドライン(班長：牧田 茂)
- (6) 2023年改訂版 心筋炎の診断・治療に関するガイドライン(班長：永井利幸)
- (7) 2023年ガイドラインフォーカスアップデート版 冠攣縮性狭心症と冠微小循環障

害の診断と治療(班長：掃本誠治)

また、下記7件は随時CJ誌での公表およびホームページ上での公開を予定している。

- (1) 2020年改訂版 大動脈瘤・大動脈解離診療ガイドライン(班長：萩野 均)
- (2) 2022年改訂版 不整脈の診断とリスク評価に関するガイドライン(班長：高瀬凡平)
- (3) 2022年改訂版 非心臓手術における合併心疾患の評価と管理に関するガイドライン(班長：平岡栄治)
- (4) 2022年改訂版 末梢動脈疾患ガイドライン(班長：東 信良)
- (5) 2023年改訂版 冠動脈疾患の一次予防に関する診療ガイドライン(班長：藤吉 朗)
- (6) 2023年改訂版 循環器領域における睡眠呼吸障害の診断・治療に関するガイドライン(班長：葛西隆敏)
- (7) 2023年ガイドラインフォーカスアップデート版 PCPS/ECMO/循環補助用心内留置型ポンプカテーテルの適応・操作(班長：西村 隆)

7. 留学支援助成

脳卒中と循環器病克服5カ年計画の5戦略のうちのひとつ「人材育成」を強化するため、海外留学する若手研究者の経済的支援を通じ、循環器領域の進歩に寄与する研究の奨励と今後活躍が期待される若手研究者の育成を目的として募集を行った。その結果、1名に贈呈した。

・辻 正樹(東京大学医学部附属病院)

8. MitraClipレジストリ(J-Mitra)

MitraClip適正指針に沿って施設認定を行い、MitraClip適正使用のためのレジストリ登録を行っている。

9. Watchmanレジストリ(J-LAAO)

Watchman適正指針に沿って施設認定を行い、Watchman適正使用のためのレジストリ登録を行っている。

(4)交流事業

1. 国内交流

- ① 諸学会主催の学術集会または準ずる講演会において、ジョイントセッションを開催した。
- ② 循環器関連学会リーダーシップミーティングを開催し、循環器連合発足に向けて準備を進めた。

2. 国際交流

- ① ESC,AHAへブース出展を実施した。

- ② APSC (Asian Pacific Society of Cardiology) の President, Zone Vice President, Councilor へ 本会理事・渉外委員会(国際)委員が引き続き就任され、活発に活動が行われた。また、APSC事務局が本会に設置されており、Secretary General と Treasurer にも、本会理事・委員が引き続き就任している。
- ③ 各海外学会で行われるジョイントシンポジウム、講演、Webinar 等へ座長・演者・プログラム構成を行い、委員あるいは会員を派遣した。
- ④ WHF における Tabaco Expert Group へ本会理事を推薦し、就任が決定した。
- ⑤ アジア諸国から日本へ留学する若手医師を対象に、助成事業を開始し、2 名へ助成することが決定した。

●循環器医師の教育及び専門性の向上を目的とする事業

(1)循環器専門医事業

- ① 循環器専門医認定のための第33回循環器専門医試験(旧制度)および第1回循環器内科専門医試験(新制度)を2022年10月2日(日)にTKPガーデンシティ仙台(宮城)・TKP市ヶ谷カンファレンスセンター(東京)・名古屋銀行協会会館(愛知)・マイドームおおさか(大阪)・TKPガーデンシティ博多新幹線口(福岡)で実施した。認定者は旧制度628名、新制度133名(2023年4月1日認定)。
- ② 2023年4月1日に循環器専門医資格を更新予定の循環器専門医2,651名の更新が承認された。
- ③ 循環器専門医を目指す会員の臨床研修のための研修施設・研修関連施設の指定および指定更新審査を行った。実動の旧制度認定施設は研修施設982、研修関連施設292、新制度認定施設は研修施設1,000、研修関連施設345となった。
- ④ 専門医編集部会から、『循環器専門医』Vol.31を発行した。特集Ⅰ「第86回日本循環器学会学術集会」、特集Ⅱ「基礎科学の進歩」。2023年度予算策定において発刊に関する見直し指示を受け『循環器専門医』誌の今後の発刊について検討した結果、制作にかかる費用と昨今の情勢や需要を考慮し、Vol.31を最後に休刊することを決定した。
- ⑤ 新専門医制度については、基本領域学会、日本専門医機構と協議を行った。日本専門医機構システムへの施設情報登録は当初各

施設からの登録が必要であるとされていたが、各学会からの要望を受け専門医機構が再検討した結果、学会からデータを一括提供することが決定した。また認定更新規定を策定し、日本内科学会を通して日本専門医機構へ提出している。症例登録評価システム(循環器J-OSLER)については、2022年度循環器内科専門医研修開始専攻医のユーザー登録申請の受付を行い、2023年度の受付を開始した。

- ⑥ 「日本循環器学会認定循環器専門医制度規則」及び「循環器専門医認定更新に関する規程」を改定した。

※②の更新者に関しては、一部審査中であり、2023年4月12日現在の情報を記載することをご了承ください。

(2)循環器医師及びその他の医療関連従事者の教育・育成事業

1. 5分でわかる循環器ベストティーチャーシリーズ公開

循環器医師を目指す学生を増やすための取り組みとして「5分でわかる循環器ベストティーチャーシリーズ」の動画配信を開始した。循環器疾患の知識と情報を提供し、循環器診療の魅力を伝え循環器医を志す研修医の増加を目的としている。

2. 教育研修用DVDの製作・販売

会員の知識、技能の向上をはかることにより、国民の健康に寄与することを目的として「第51回循環器教育セッションDVD」の製作・販売を行った。

3. 教育研修e-ラーニングの整備・運営

会員の知識、技能の向上を図ることにより、国民の健康に寄与することを目的として教育研修e-ラーニングコンテンツの拡充ならびにメンテナンスを行った。

4. 「臨床研究・統計教育プログラム」の公開

循環器医師が臨床研究を計画するために必要な考え方を習得する「臨床研究・統計教育プログラム」について医療統計講義・基礎編を公開した。

5. 心肺蘇生法普及活動

昨年に続き、新型コロナウイルス感染症拡大による影響により、多くのBLS/ACLSコースが中止となった。

6. コメディカルセミナーの開催

メディカルプロフェッショナルへの教育・啓発

を目的として、2022年度コメディカルセミナーをWebセミナー形式にて開催した。
ライブ配信：2023年2月12日(日)、オンデマンド配信：2023年2月20日(月)～3月31日(金)。

7. 心不全療養指導士認定試験の実施

2021年度より開始したメディカルスタッフ向けの資格制度、心不全療養指導士について2022年12月18日(日)に全国47の会場にて第三回認定試験を実施した。また、eラーニングを一新し公開している。

8. ダイバーシティ推進に関する事業

- ① Travel Award for Women Cardiologists (JCS /TAWC)
循環器学会女性会員のキャリア支援を目的として国際学会において女性筆頭者が発表する優秀演題を顕彰した。

第12回(ESC2022)

- ・ Different prognosis of ARVC patients between DSG2 and PKP2 variant carriers
園田 桂子(国立循環器病研究センター 分子生物学部)

- ・ Mortality and 30-day readmission rate following leadless pacemaker implantation: insights from the Nationwide Readmissions Database

利根川玲奈(国立循環器病研究センター オープンイノベーションセンター 情報利用促進部)

第13回(AHA2022)

- ・ Low risk of stroke from endocardial ventricular arrhythmia ablation
長谷川奏恵(福井大学／バンダービルト大学メディカルセンター 循環器内科)

- ・ The Association of Public-Access Defibrillation Rate With Mortality and Neurological Outcomes in Out-of-Hospital Cardiac Arrest Patients With Bystander-Witnessed and Initial Shockable Rhythm During Covid-19 Pandemic in Japan
片迫 彩(国立循環器病センター 心臓血管内科)

●循環器診療の社会への普及啓発及び社会還元を目的とする事業

(1)心臓移植等にかかる事業

1. 心臓移植等に関する事業

- ① 心臓移植に関連する協議会等と諸問題について協議し、必要な要望などを関係各所に提出した。

- ② 心臓移植の適応について検討を行った。
- ③ 心肺同時移植の適応について検討を行った。
- ④ 心臓移植医療について医療従事者及び一般市民に理解を深めてもらうためYouTubeにて啓発した。
- ⑤ 心臓移植・心肺同時移植関連学会協議会の運営を行った。

(2)広報・啓発事業

1. 学術集会展示ブース

第87回学術集会展示ブースにおいて、各委員会事業の展示・活動報告を実施した。

2. 健康ハートウィーク2022における活動

8月10日前後の2週間において、日本循環器協会、日本心臓財団、本会の3団体主催で様々な予防啓発に関するイベントが開催された。

3. 禁煙ガイドブックの販売

禁煙指導のための教材として使用する禁煙パスポート、DVDの有償販売・ポスターの無償提供を行った。

4. 禁煙を含む予防啓発動画の配信

市民向けにYouTubeを活用し、委員の先生方と予防啓発の動画投稿とライブ配信を行った。

5. 心筋梗塞予防のための市民啓発活動

心筋梗塞予防のための市民啓発活動「STOP MIキャンペーン」推進の為、ポスターやバナーを作成し、循環器研修施設・研修関連施設へ啓発協力の依頼を行った。

6. 胸痛レジストリ

胸痛の症状を網羅的に取得するレジストリの実現性の確認を行うパイロット研究を行った。

7. 心肺蘇生法市民公開講座

第87回学術集会期間中に、心肺蘇生法市民公開講座を開催した。

8. ファミリー&フレンズコースの開催

心肺蘇生法に関する市民向けコースを開催した。

9. Web媒体を用いた広報活動

学会公式Webサイト、SNS学会公式アカウント、学会向けニュースメールJCS Newsletterにて学会関連情報を広報した。

10. 保険診療等に関する事業

- ① 日本医師会から供給停止予定品目リストの

確認依頼があり，理事・保険診療委員で確認を行った。

- ② 令和6年度診療報酬改定における申請提案の募集，検討を行った。内保連循環器関連委員会関連委員会を開催し，重複提案の確認等を行った。
- ③ 出荷調整・停止，供給停止等のお知らせや意見伺いを拝受し，臨床上問題がないか等に関して，検討を行った。
- ④ 外部機関等からの依頼として，委員会内で検討し，要望書の提出等を行った。

11. 医療安全に関する事業

医師推薦依頼および医療事故調査制度に対応した。

12. 倫理に関する事業

学術集会演題登録時の倫理審査の規定を作成。また，学会内研究における倫理審査を実施した。

●その他この法人の目的を達成するために必要な事業

1. 脳卒中と循環器病克服5カ年計画

目標達成に向け「人材育成」「医療体制の充実」「登録事業の促進」「予防・国民啓発の促進」「基礎研究の強化」の5戦略を担当するサブワーキンググループで計画を実施した。

2. 循環器病対策基本法に関する活動

2020年10月に閣議決定した「循環器病対策推進基本計画」に基づいて，脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業施設が，全国10自治体12病院選定され，事業が開始された。この12施設の担当者連絡会議を開催し，相談支援窓口設立の取り組み等の情報共有を行った。また，2023年4月から実行される，第2期循環器病対策推進基本計画に向けて，学会から行政への働きかけや，パブリックコメントの提供等を行った。

3. 新会員システム構築

新専門医制度に対応する為の機能追加や改修，障害対応や機能改善を行った。

4. FJCS制度

会員の学会活動への活発な参画により本会をより活性化させるため，フェロー会員の募集・審査を行った。また，海外団体とのさらなる交流や活性化に向けて国際版FJCS制度の推薦を受け付けた。